

堀川検定～名古屋の母なる川を知っているか～ めざせ！堀川アンバサダー



水辺とまちの入口研究所

URL <https://mizumachiken.wixsite.com/home>



水辺とまちの入口研究所は、名古屋のまちなかに流れる堀川の納屋橋に拠点をおき、水辺のこと、まちのこと、もっと知りたい。楽しみたい。つながりたい。そんな想いをあと一歩前に進めるための知的探求所です。2017年12月に設立し、調査や実践活動を通じて、水辺の活性化をすすめ、水辺と水辺のあるまちの価値を向上させることを目的として活動しています。

これまで、堀川の魅力資源や景観に関する調査、ナゴヤ圏域の水辺に関するワークショップ、資料編集などに取り組んできました。その積み重ねを活かし、行政や他団体の協力も得て、堀川に関する深い知識を問う新しい検定「堀川検定」を創設しました。本当の名古屋らしさを知りたいと思うなら、「堀川」を極めましょうとPRしています。

古くは木曾の木材を運び、舟運を利用して、暮らしに必要な多くの物が運ばれ、名古屋のものづくりや産業の発展につながりました。堀川沿いで花火を見たり、散歩やお花見、船やSUPに乗って楽しむ人もいます。そうした、堀川が育むまち、人、産業、歴史、文化など幅広い分野から問題を出題します。初級、中級、上級編の試験があり、上級編合格者には、堀川の魅力を広める役“アンバサダー”を任命します。

「知りたい。気になる。」気持ちをきっかけにして、謎解きのように楽しみながら、我がまち名古屋・堀川に関心を持ってほしいと活動しています。

さて、最後にみなさんに問題です。

「堀川にうなぎは生息している、○か、×か？」



「公共物揚げ場」だった痕跡を示す石柱を見つけて喜んでいます。



堀川検定の問題を分類、選定中



検定前には、堀川のまちあるきやクルーズガイドで学ぶ機会もあります。



第1回堀川検定おさらい会は配信で行い、就任したアンバサダーも問題解説をしました